



○ 相互貸借サービス

相互貸借サービスとは利用者が求める資料が自館に所蔵していない場合、その資料を所蔵している図書館(室)から借りて、利用者に提供することです。

県内には数多くの図書館(室)がありますが、所蔵している資料数は各館によって限られており、自館で所蔵している資料だけでは、全ての利用者の要望に応えることができないこともあります。そのような場合に、宮城県図書館情報ネットワークシステムを利用し、他館の所蔵状況を調べ、お互いに借り受けることが出来るようにしています。県内の図書館(室)に所蔵がない場合は、県外の図書館から借り受けする場合もあります。

この相互貸借資料は原則週1回、宅配便で当館から県内各館に発送しています。平成23年度は当館からは県内外合わせて約15,000の資料を貸出しました。



図書館員から読書のすすめ 副館長 加藤 瞳男

▶ 読書モード、復調の兆し

この春、宮城県図書館に赴任し、着任して2週間ほどした頃、日曜午後7時スタートの懇親会が催された。懇親会に先立ち自己紹介カードの提出を求められたが、カードには図書館らしく愛読書を書く欄がある。さて愛読書と言われても、改めて考えると最近これという本に出会っていないし、そもそも3.11の震災後あまり本を読んでいない。とは言え、せっかくのお題なんで、来し方を振り返り思い入れのある本をピックアップすることにした。

学童期だったら、ハックルベリー・フィンもいいけど、やっぱり小学校の図書室にあったアーサー・ランサムの「ツバメ号とアマゾン号」シリーズ(岩波書店全12巻)かなあ。子どもたちの冒険でこの物語で、高校でワングル同好会に入ったのも、湖水地方に旅したのも多分この本が影響している。(現在、改訳で軽装版が出ています。)

青年期は、一時、中国の古典、中でも志怪小説に惹かれて「聊齋志異」(柴田天馬訳:角川文庫全4巻)の世界に浸っていたから、これにしておこう(後に「中国古典文学大系」(平凡社)全巻大人買い)。[こんな本を選びました]は、この系統か

ら。あとは海外ミステリで、レックス・スタウトの「ネロ・ウルフ」シリーズ(巨漢の美食家ウルフの安樂椅子探偵モノで、助手のアーチーが軽妙で秀逸:早川ミステリ文庫)とかが好きだったけど、ほとんど絶版かあ。

中高年期(現在)は、司書さん方の手前、ちょっと硬めの本にしておこう、何にしようかな…、とあれこれ考えていたら、震災や何やかやですっかり冷え切っていた読書意欲が少し蘇ってきた。これなら自分の愛読書を考えさせられるのも悪くないな。どうでしょう、自分がはまた本を振り返ってフリーズしてしまった読む気を解凍するってのは。

[こんな本を選びました]

- 唐代伝奇集 前野直彬編訳(東洋文庫)
- 剪灯新話 飯塚朗訳(東洋文庫)
- 奇談の時代 百目鬼恭三郎(朝日文庫)
- 妖異金瓶梅 山田風太郎(角川文庫)
- 新釈遠野物語 井上ひさし(新潮文庫)

図書館 around the みやぎ

◆シリーズ第33回 名取市図書館



名取市図書館は、昭和51年4月に市役所庁舎(2階建て、996m²)を転用して開館しました。震災当時は築53年で、津波の被害は無かったものの、書架の傾斜や本の落下の他、建物に甚大な被害を受けました。

北海道石狩市民図書館、北広島市図書館の職員の方々や県内外のボランティアの方々にご支援をいただき、震災から2ヶ月後に屋外の書庫や車庫等を利用して臨時開館を行うことが出来ました。10月には「20坪のプレハブ」を「図書館振興財団様」より寄贈していただき、受付カウンターが屋内にあるという、当たり前のサービスが出来るようになりました。

その後「一日も早く子どもたちに楽しい読書環境を提供したい」と願う状況の中、「宮城県図書館様」と「saveMLAK様」のコーディネーターのもと、「日本ユニセフ協会様」「東海大学チャレンジセンター3.11復興支援プロジェクト様」「かながわ東日本ボランティアステーション様」そのほか多くの方々に建設にかかるご支援をいただき、1月に「どんぐり子ども図書室」をオープンすることが出来ました。

児童書や絵本を中心に約2万点の資料が入り、屋外で行っていた週1回のお話会も木の香りがする暖かな図書室で行えるようになり

名取市図書館長 菅井美枝子



ました。この図書室が、子どもたちの夢と豊かな心を育む場所になるものと確信しております。

このように名取市図書館は、県内外の図書館同士の連携やネットワークにより、情報の提供やご支援ご協力をいただき前進することが出来ました。これを励みに、今後とも市民に親しまれる図書館として、震災前のサービス水準を目指し少しづつ進んでまいります。

名取市図書館



- *蔵書冊数／154,703冊(平成23年度末)
- *貸出冊数／301,333冊(平成22年度末)
- 90,175冊(平成23年度末)
- *開館時間／火～土曜日
9:30～17:00(5月末現在)
- *交 通／JR「名取駅」下車 歩歩15分
住所／〒981-1224 名取市増田1丁目7-37
TEL／022-382-5437
FAX／022-382-5706

ホームページ／<http://www.city.natori.miagi.jp/tosyokan/index.html>